防災コラム

第10回

防災は「特別なこと」じゃない―日常生活とのつなげ方―

問危機管理課危機管理係 ☎26-5701

令和8年は全国各所で災害が多く発生し「私も防災の備えをしなければ」と考える機会が増えていると思いますが、いざ防災を考えると、備蓄品を買いそろえたり、防災訓練に参加したりと、少し身構えてしまう方も多いのではないでしょうか。

しかし、防災は特別なものではなく、その取り組みの多くは全ての人の日常生活の延長線上にあります。例えば、家の中に物を置きすぎていないか、家具が倒れやすい配置になっていないか、これらを見直すだけでも、地震への備えになります。夜に停電したらどこが暗くなるのか、懐中電灯はすぐ手に取れる場所にあるのかを意識することも立派な防災です。

また特別な防災用品ではなく、キャンプ用や旅行用など、日常的に使っているものを非常時にも役立てる「フェーズフリー」という考えを持てば、もっと気軽に準備ができるでしょう。買い物も同じです。特別な備蓄用食料を用意しなくても、普段食べているレトルト食品や缶詰などを少し多めに買い、使ったら補充する「ローリングストック」を心掛けるだけで、災害時の不安はぐっと減ります。無理なく続けられることが、備えを長続きするコツです。

そして、家族との何気ない会話も大切です。「もし夜中に地震が来たらどうする?」と話題にするだけで、いざというときの行動がスムーズになります。通勤や通学、買い物の途中で、近くの避難場所や安全な道を確認しておくことも大切です。

防災は頭で覚えるものではなく、日常の中で自然に身に付け、生活の一部にしていくものです。今日一日の生活の中で「これも防災かも」と思えることを一つ探してみましょう。



11月8日は「いい歯の日」、いい歯でいい笑顔!

歯医者さんの歯のはなし

問健康課成人保健係 ☎24-5733

私たちは毎日、何気なく食事をします。好きなものを噛んで味わい「おいしい」と感じる時間は、日々の暮らしの中にある大切な楽しみの一つです。10年後・20年後も、今と同じように好きなものをおいしく食べるためには何が必要でしょうか。その大切な役割を担っているのが「歯とお口の健康」です。

「いい歯」と聞くと、虫歯がない白くきれいな歯を思い浮かべますが、本当の「いい歯」とは、自分の歯でしっかり噛み、おいしく食事ができる歯ではないでしょうか。歯を失ったり、噛む力が低下したりすると、食べられるものが少しずつ限られ、必要な栄養を摂れなくなることもあります。将来の食生活や健康を守るために大切なのが、痛くなる前に歯科医院へ行くという考え方です。

歯科医院は「歯が痛くなったら行くところ」というイメージがあるかと思いますが、むし歯や歯周病は初期の段階では自覚症状が少なく、特に歯周病は症状が出たときには歯を支える骨が失われていることもあります。毎日の歯磨きは歯ブラシだけでなく、デンタルフロスや歯間ブラシなども上手に取り入れましょう。さらに、定期的に歯科医院でお口の状態を確認し、早期に小さな変化を発見できれば、治療の負担を小さくできるかもしれません。年齢を重ねても自分の歯で食べられることは、とても幸せなことです。そのために、今ある歯を悪くなってから治すのではなく、悪くならないように守っていくことが大切です。

これから先も、おいしく食べ、楽しく話し、笑顔で毎日を過ごすために、11月8日の「いい歯の日」を機会に歯を残すことだけではなく、いつまでもしっかり噛んで食べられることの大切さについて考えてみましょう。

酒田市中学校部活動及び認定地域クラブ活動基本方針が策定されました

問学校教育課指導係 ☎26-5775

基本理念
- 学校部活動の教育的意義※の継承・発展と、子どもたちの心身の健全育成
- 中学生の新たなスポーツ・文化芸術環境の整備、生涯学習社会の実現

※学習意欲の向上、自己の確立、自主性や社会性、豊かな人間形成、個性・能力の伸長など

酒田市認定地域クラブ制度が始まりました

●認定地域クラブとは

休日でも学校部活動と同様の活動ができる、市で定めた認定要件に当てはまる公認クラブです。

認定要件／①基本方針に則っている
②教育的意義を継承し発展させている
③規約・会則などがある
④非営利で参加費は会員から徴収している
⑤指導者のうち一人は指導者公認資格を有しており（文化芸術団体は除く）、指導者全員が市に認定されている
⑥参加者の人数が右記に定める認定人数以上である

●短期目標（令和8年度～10年度）

- 休日も学校部活動と同様の活動ができるよう、これまで休日の活動を担ってきたクラブを維持し、平日から休日まで継続して活動可能にする
- 少子化に伴う競技種目単位での整理・統合を進める
- 休日のクラブ化に伴い保護者負担が増加し、活動できないことがないよう、活動継続に向けた支援を検討する

●各種目における認定に必要な人数

種目	認定に必要な人数
陸上競技	5人
軟式野球	10人
バスケットボール	6人
バレーボール	7人
ソフトテニス	5人
卓球	5人

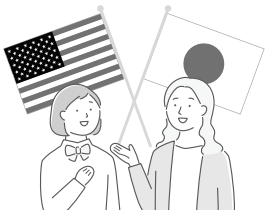
種目	認定に必要な人数
剣道	5人
柔道	5人
サッカー	12人
水泳	5人
吹奏楽	3人
合唱	3人

●活動時間と休養日

	平日の活動時間	休日の活動	休養日
学校部活動	2時間程度 (長期休業中は3時間程度)	なし	平日 週1日以上
認定地域クラブ活動	2時間程度 ◆可能なところから検証を進めていきます。	3時間程度	週休日 1日以上

◆方針や認定制度、申請書のダウンロードなど、詳しくは市ホームページを参照してください。

アメリカの同世代の仲間に会いに行こう!
令和9年度酒田市・デラウェア市姉妹都市盟約締結10周年記念交流事業 派遣生徒募集



問共生社会課男女共同参画・多文化共生係 ☎21-0826

本市とアメリカ合衆国オハイオ州デラウェア市は、令和9年に姉妹都市盟約締結10周年を迎えます。記念事業として、令和9年度にデラウェア市を共に訪問する中高校生を募集します。

訪問期間（予定）／令和9年10月28日㈬～11月4日㈬
訪問先／アメリカ合衆国オハイオ州デラウェア市
対象／英語を使ってある程度の会話や意思疎通ができる、本市在住の中学1年生～高校3年生（令和9年度時点）
定員／10人
内容／現地の学校を体験、同世代の学生との交流、ホームステイなど
費用／25万円前後（航空運賃や宿泊費などの一部）
◆内容および費用は現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

●まずは「説明会」に参加してください

本事業に興味がある人を対象に、児童生徒・保護者向けの説明会を開催します。本事業へ申し込むには原則として本説明会への参加が必須です。

日時／11月18日㈫、19日㈬の午後7時～8時のどちらか一方
場所／市役所
対象／本市在住の小学6年生～高校2年生および保護者
申し込み／11月13日㈮まで右記二次元コードから ▲申し込みフォーム

◆デラウェア市との交流の歴史や応募条件など、詳しくは市ホームページを参照してください。
◆本交流事業の実施は、令和9年3月の予算成立後に正式に決定します。

灯油などの購入費用の一部を助成します

問地域福祉課福祉総合相談係 ☎26-5731

物価高騰の影響を受ける低所得世帯の経済的負担を軽減するため、灯油などの購入費用を助成します。

助成額／1世帯当たり10,000円

対象／10月1日現在で次の①～③の全てに該当する世帯

①本市に居住している世帯（生活保護世帯および老人ホームなど入所世帯を除く。東日本大震災の避難世帯、外国人永住者なども支給対象）

②令和8年度の市民税が非課税の世帯

③次のいずれかに該当する世帯

- 高齢者世帯（65歳以上の方のみで構成される世帯）
- 障がい者世帯（身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級のいずれかを所持する方を構成員とする世帯）
- ひとり親世帯（平成20年4月2日以降に生まれた子と父または母のいずれかで構成される世帯など）
- 重度の要介護世帯（要介護度が4または5の方を構成員とする世帯）

申請方法／**【「支給のお知らせ」が届いた世帯】**手続きは不要です。口座変更や受給辞退などの申し出がなければ、昨年度の灯油等購入費助成金に使用した口座に助成金を振り込みます。

【「申請書」が届いた世帯】申請期限までに申請書を返送してください。

◆支給のお知らせ、申請書は11月11日㈫に発送予定です。

申請期限／令和9年2月12日㈮（消印有効）

◆期限までに申請しなかった場合は、助成金を受給できません。

中町エリアの未来を描く公開企画会議 参加者募集

問酒田市まちなかエリアプラットフォーム（以下、AP）事務局（都市デザイン課まちなかデザイン係内）☎26-6274

APの設立を記念し、東北芸術工科大学教授・㈱オープン・エー代表取締役の馬場正尊氏を講師に迎え、シンポジウムを開催します。近い将来、どんなまちで暮らしていきたいのか、みんなでワイワイ考えましょう。

日時／12月19日㈯午後1時～2時30分

場所／酒田産業会館（中町二丁目）

定員／30人（応募多数の場合、AP会員優先で抽選）

内容／中町エリア再生に向けて動き出しているまちづくりプレーヤーや参加者とのフリートーク、講話

講師など／馬場正尊氏、西村貴雄氏（旧清水屋暫定利用プロジェクト）、菅原裕太氏（若者チャレンジプロジェクト）、井上拓美氏・太田将夫氏（(一社）酒と米）

費用／無料

申し込み／12月1日㈫までに同事務局へ ☎26-6274



▲馬場正尊氏

リサイクルセンターのネーミングライツパートナーを募集します

問酒田地区広域行政組合事務局管理課 ☎31-2882

リサイクルセンターの愛称を命名するネーミングライツパートナーを募集します。その対価として得たネーミングライツ料は、施設の利便性向上に役立てます。

対象施設／リサイクルセンター（北沢）

募集期間／11月6日㈮午前9時～12月7日㈪午後5時（郵送は当日必着）

愛称使用開始日／令和9年4月1日㈬



▲リサイクルセンター

妊産婦等の遠方分娩取り扱い等交通費等支援事業費補助金交付について

問健康課母子保健・予防接種係 ☎24-5733

妊産婦が安心・安全に妊娠出産ができ、適切な医療や保健サービスが受けられる環境を実現するため、補助金を交付します。

対象／交付申請日および出産日において本市に住所を有し、次に該当する方（令和8年4月1日以降の健診の受診）

・医学的理由などにより周産期母子医療センターなどで妊婦健診を受診または分娩する必要があり、住所地（里帰りしている場合は里帰り先の居住地とする）から最も近いセンターなどまでおおむね60分以上の移動時間を要する妊婦

◆その他対象となる産婦・母子については市ホームページを参照してください。

補助対象経費／①移動に要した往復分の交通費 ②妊婦が出産までの間、住所地から最も近い分娩取扱施設または最も近い周産期母子医療センターの近隣の宿泊施設で宿泊した場合(出産時の入院前の前泊分に限る)、当該宿泊施設での宿泊に要した費用

◆補助金額、補助回数、申請方法、提出期限など、詳しくは市ホームページを参照してください。

意見公募（パブリックコメント）を行います

計画案	募集期間	担当課・問い合わせ	郵送先
酒田市学校再編ビジョン(案)	11月11日㈫～30日㈪	教育総務課学区改編・義務教育学校整備室 ☎26-5627、FAX23-2257、✉gakku@city.sakata.lg.jp	〒998-8540（住所不要）酒田市教育委員会教育総務課学区改編・義務教育学校整備室

意見提出方法／郵送、持参、FAX、メール

対象／本市に住所を有する方、本市に事務所や事業所を有する方または勤務する方、本市の学校に在学する方、本市に納税義務を有する方、意見募集に係る事案に利害関係を有する方

◆詳しくは、11月11日㈫に掲出する公表資料を参照してください。

◆公表資料は市役所2階行政情報閲覧コーナー、各総合支所などの他、市ホームページにも掲載します。

◆寄せられた意見は市の考え方とともに後日公表します。個々の意見に対する直接回答は行いません。

令和9年度・10年度競争入札（見積もり）参加資格審査申請の受け付け

問契約検査課契約検査係 ☎26-5708
酒田地区広域行政組合消防本部総務警防課総務係 ☎31-7119

有効期間／令和9年4月1日～令和11年3月31日（2年間）

区分／①建設工事 ②測量・建設コンサルタント等 ③小修繕工事（100万円以下）④物品・役務・賃貸借

申し込み／12月1日㈫～令和9年1月15日㈮（消印有効）に、申請書に必要書類を添えて、〒998-8540（住所不要）酒田市契約検査課へ郵送（窓口での受け付けは行いません）

◆申請書などは市ホームページからダウンロードできます。

◆酒田地区広域行政組合への申請分は、酒田地区広域行政組合消防本部総務警防課へ郵送してください。

◆随時受け付けの開始は令和9年4月中旬からの予定です。

令和9年度・10年度給食食材競争入札（見積もり）参加資格審査申請の受け付け

問保育こども園課児童育成係 ☎25-0233
教育総務課学校給食係 ☎26-5773

有効期間／令和9年4月1日～令和11年3月31日（2年間）

区分／給食食材（市立保育園給食、小学校給食）

申し込み／12月1日㈫～25日㈮午前9時～午後3時（平日）に、必要書類を添えて市役所1階保育こども園課、または市役所6階教育委員会教育総務課へ(郵送の場合は12月25日㈮消印有効)

◆申請書などは市ホームページからダウンロードできます。

◆随時受け付けの開始は令和9年2月中旬からの予定です。

オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン、女性に対する暴力をなくす運動

問【児童虐待】こども未来課こども家庭センターぎゅっと ☎24-0981、
【女性に対する暴力】共生社会課男女共同参画推進センター・ウィズ ☎26-5616

●子どもの権利条約 4つの原則

- 差別の禁止
- 子どもの最善の利益
- 生命、生存及び発達に対する権利
- 子どもの意見の尊重

●児童虐待とは

親や親に代わる保護者などが子どもの身体や心を傷付けることをいいます。子どもが暴力を振るわれているのを保護者が知っていて、そのままにしているのも虐待です。保護者はしつけのつもりでも、子どもにとって有害であれば虐待です。

●虐待の種類

【身体的虐待】殴る、蹴る、火傷を負わせる、溺れさせる、戸外に閉め出すなど

【ネグレクト】食事を与えない、衣服を着替えさせない、車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど

【心理的虐待】言葉による脅し、無視、兄弟間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるうなど

【性的虐待】子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど

●こども家庭センター研修会

日時／11月21日㈯午後1時30分～3時
場所／公益研修センター
対象／児童福祉関係者、医療従事者、こどもの福祉に関心がある方
内容／講演「愛着から考える子どものこころと親子関係―こどもと家庭への理解と関わり―」
講師／山形県立こころの医療センター院長 神田秀人氏
費用／無料
申し込み／11月11日㈬正午までに右記二次元コードから

▲申し込みフォーム

●ヤングケアラーとは

家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められている子ども・若者のことです。年齢に見合わない重い負担や責任により学業や友人関係などに影響が生じて、子どもらしい生活が送れないことが問題となっています。

●里親の募集

さまざまな事情で親と生活できない子どもたちを家庭に迎え入れ、健やかに育んでくれる里親を募集しています。詳しくは、下記の庄内児童相談所またはこども未来課へ問い合わせてください。

●11月12日㈭～25日㈬は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

配偶者や恋人からの暴力（DV）、性犯罪、セクハラ、ストーカー行為など、女性に対する暴力は重大な問題です。近年はSNSでの被害や若い世代のデートDVも深刻化しています。一人一人が暴力を許さない意識を持ち、行動することが大切です。



●オレンジリボン&パープルリボン運動

児童虐待防止のシンボル「オレンジリボン」と女性に対する暴力根絶のシンボル「パープルリボン」を組み合わせたツリーの設置と児童虐待防止および女性に対する暴力をなくす運動の啓発展示を行います。

期間／11月9日㈪～27日㈮
ツリー設置／市役所1階こども未来課前
啓発展示／市役所1階フリースペース

●日和山公園六角灯台ライトアップ

オレンジとパープル交互にライトアップします。

日時／11月2日㈪～30日㈪の日没～午後9時

困ったときは、まず相談を

●児童虐待の相談

相談窓口	場所	電話／受付時間
こども家庭センターぎゅっと	市役所1階 14番窓口	☎24-0981 平日の午前8時30分～午後5時15分
庄内児童相談所	鶴岡市道形町49番6号	全国共通ダイヤル189（いちはやく） 24時間365日

●ヤングケアラーの相談

相談窓口	電話
こども家庭センター ぎゅっと	☎24-0981
児童相談所相談専用ダイヤル	®0120-189-783
24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)	®0120-0-78310

●女性に対する暴力の相談

相談窓口	電話／受付時間
性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター	#8891（はやくワンストップ）通話料無料◆最寄りの左記支援センターにつながります。
DV相談ナビ	#8008（はれれば）◆最寄りの配偶者暴力相談支援センターにつながります。
内閣府DV相談プラス	®0120-279-889◆24時間対応の電話相談の他、メールやチャットによる相談も可能です。
こども家庭センターぎゅっと	☎24-0981 平日の午前8時30分～午後5時15分
酒田市男女共同参画推進センター・ウィズ	☎26-5616 平日の午前9時～午後4時 ◆女性のための相談窓口です。

希望ホール 公演情報♪

問希望ホール ☎26-5450

林部智史 Single Collection Tour 2027 with ピアノ五重奏 ―「あいたい」からの軌跡―

▲同ホール ホームページ

デビュー10周年に開催されるファイナル企画公演。林部智史初となるシングルコレクションツアー。

日時／令和9年1月29日㈮午後3時30分～（開場3時）

チケット料金（税込・全席指定）／8,000円

チケット販売／**【同ホールインターネット先行】**11月7日㈯午前10時～11日㈬（同ホールインターネットチケット予約システムのみ）

【一般発売】11月21日㈯午前10時～（同ホール窓口、同ホールインターネットチケット予約システム）

◆一人4枚まで購入可能。

◆就学前児童は入場できません。

◆車いすで来場する方は、公演前に㈱キョードー東北へ連絡してください。

お問い合わせ／㈱キョードー東北 ☎022-217-7788（平日午後1時～4時、土曜日午前10時～正午）



▲林部智史

名探偵プリキュア！ドリームステージ♪

▲同ホール ホームページ

日時／令和9年1月31日㈰午前10時30分～、午後2時30分～（開場各1時間前）

チケット料金（税込・全席指定）／**【前売り券】**4,000円 **【当日券】**4,500円

チケット販売／同ホール窓口、同ホールインターネットチケット予約システム

◆一人4枚まで購入可能。

◆3歳以上有料、２歳以下膝上鑑賞無料（席が必要な場合は有料）。

◆車いす席・介助席は、同ホール窓口にて販売します。

お問い合わせ／㈱山形テレビ ☎023-645-1211（平日午前9時30分～午後5時30分）



▲名探偵プリキュア！

蝶（ちょう）の如し 中村壱太郎・中村隼人―舞踊と座談会―

▲同ホール ホームページ

歌舞伎界の次代を担う、中村壱太郎と中村隼人。二人による磨き抜かれた舞踊の美と、芸に懸ける思いに触れる座談会。

日時／令和9年2月7日㈰午後2時～（開場1時15分～）

チケット料金（税込・全席指定）／8,000円

チケット販売／**【同ホールインターネット先行】**11月6日㈭午前10時～15日㈰（同ホールインターネットチケット予約システムのみ）

【一般発売】12月5日㈯午前10時～（同ホール窓口、同ホールインターネットチケット予約システム）

◆一人6枚まで購入可能。

◆就学前児童は入場できません。

◆車いすで来場する方は、購入前に㈱さくらんぼテレビジョンへ連絡してください。

お問い合わせ／㈱さくらんぼテレビジョン ☎0120-150-616（平日午前10時～午後6時）



▲中村隼人（左）、中村壱太郎（右）